JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA RC-8141D

音楽鑑賞用ヘッドホン及びイヤホン

Headphones and Earphones for Hi-Fi Listening

2002 年 12 月制定

2022 年 3 月改正

作　　成

AV&IT 標準化委員会

AV & IT Standardization Committee

発　　行

一般社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目　次（Contents）

ページ

まえがき（Foreword）
1　適用範囲（Scope） …… 1
2　引用規格（Normative reference） …… 1
3　一般（General） …… 1
4　用語の定義（Terms and definitions） …… 1
5　種類，形名及び記号（Classifications, designation and code） …… 1
6　機械的構造（Mechanical construction） …… 1
6.1　各部の名称（Name of parts） …… 1
6.2　機械的構造，寸法及び重量（Mechanical construction, dimension and mass） …… 2
6.2.1　プラグ（Plug） …… 2
6.2.2　入力コードの長さ（Input code length） …… 2
6.2.3　質量（Mass） …… 2
6.2.4　入力コードの引出し（Installing position of input cord） …… 2
7　性能（Characteristics to be specified） …… 2
7.1　極性（Polarities） …… 2
7.2　定格などの標準値（Recommended values for rated conditions） …… 3
7.2.1　定格インピーダンス（Rated impedance） …… 3
7.2.2　入力（Input power） …… 3
7.2.3　入力電圧（Input voltage） …… 3
7.3　電気的性能（Electrical characteristics） …… 3
7.3.1　特性感度の許容差（Allowance of the working sound pressure level） …… 3
7.3.2　左右の特性感度差
（Difference between working sound pressure level of left and right earphone） …… 3
7.3.3　絶縁抵抗（Insulation resistance） …… 3
7.3.4　絶縁耐力（Insulation voltage） …… 4
7.4　機械的性能（Mechanical characteristics） …… 4
7.4.1　側圧（Applied force） …… 4
7.4.2　耐衝撃性（Withstanding ability for shock） …… 4
7.4.3　入力コード試験（Test of input code） …… 4
7.5　耐候性能（Withstanding ability for environmental conditions） …… 4
7.5.1　耐熱性（Withstanding ability for heat） …… 4
7.5.2　耐寒性（Withstanding ability for cold） …… 4
7.5.3　耐湿性（Withstanding ability for moisture） …… 4
附属書 A（Appendix A） …… 11
解説（Explanation） …… 13

まえがき

この規格は，一般社団法人 電子情報技術産業協会（**JEITA**）の AV&IT 標準化委員会 音響変換機器標準化グループにおいて作成し，同委員会で審議，承認し改正した。

この規格は，**JEITA TSC-16**（電子情報技術産業協会規格類の作成基準）の作成基準によって作成した。

これによって，**JEITA RC-8141C**:2016 は，この規格に置き換えられた。

この規格は，著作権法によって保護されている著作物であるため，許可なくこの規格の一部又はすべてを複製・転載することを禁止する。

この規格は，この規格の一部が，工業所有権（特許権，実用新案権，意匠権など）に抵触する可能性に関係なく制定されている。一般社団法人 電子情報技術産業協会は，このような工業所有権に係る確認について，責任はもたない。

電子情報技術産業協会規格

音楽鑑賞用ヘッドホン及びイヤホン

Headphones and Earphones for Hi-Fi Listening

1　適用範囲

この規格は，主として音楽鑑賞に使用するヘッドホン及びイヤホンの種類，機械的構造，性能を表す数字及び表示について規定する。ただし，増幅器，無線送受信機，再生機などを含むものについても，ヘッドホン及びイヤホンについては，疑義を生じない限りこの規格を適用する。

2　引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで，西暦年を付記してあるものは，記載の年の版を適用し，その後の改正版（追補を含む。）には適用しない。西暦年の付記がない引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JEITA RC-8100D　音響機器通則
JEITA RC-8101E　音響機器用語
JEITA RC-8124C　スピーカシステム
JEITA RC-8140C　ヘッドホン及びイヤホン
JEITA RC-8163D　マイクロホン・イヤホンコード試験方法
JIS C 6560　単頭プラグ・ジャック
JIS Z 8106　音響用語
JIS Z 8601　標準数
IEC 60268-7　Sound system equipment – Part 7: Headphones and earphones

3　一般

この規格に規定されていない事項は，**JEITA RC-8100D** 及び **JEITA RC-8140C** の規定による。

4　用語の定義

この規格で用いる主な用語の意味，記号，単位及び試験方法は，**JEITA RC-8100D**，**JEITA RC-8101E**，**JEITA RC-8124C**，**JEITA RC-8140C**，**JIS Z 8106** による。

5　種類，形名及び記号

種類，形名，及び記号については，**JEITA RC-8140C** の規定による。

6　機械的構造

6.1　各部の名称

各部の名称は**表 1** による。また，各部の構成の例を**図 1**～**図 5** に示す。